

あいさつ大好き！南っ子

播磨南小計画・集会委員会

播磨南小学校の計画・集会委員会ではどうしたら…

- 1 一日が楽しく過ごせるか？
- 2 おたがいが気持ちよくなるか？
- 3 友だちがふえるか？
- 4 みんなが元気になる学校全体が元気いっぱいになるか？

を考えました。

自分たちから元気よくあいさつをすれば、された人はいやなことがあった人でも元気になるかもしれない。また、仲良くなるきっかけのひとつとして、校門での朝のあいさつ運動をすることにしました。学校に来たときにあいさつをする「今日も一日がんばろう」という気持ちになります。そして、パワー



をもらって相手の心をオレンジ色にすることができます。だから、これからもたくさんあいさつをしようという気持ちになりました。

幼稚園楽しいよ！

蓮池幼稚園 3歳児

お母さんと離れるのがいやで「帰ったらだめ」と言って泣き叫んでいた子どもも、今では園生活に慣れ、安心して自分を出して遊べるようになってきています。

友達の名前を呼び、「おはよう」とあいさつをしたり朝の用意を自分でしたりして、したい遊びを始めます。ブロックも最初は少しつないだものから今では何かをイメージして組み合わせるようになり、成長が見られます。

砂場では、プリンやケーキなどをつくり、「先生食べて！」と言って先生に食べてもらって喜び、先生との関わりを楽しんでいます。「スクーターに乗ってきまあす！」「ダンゴムシ見つけてきまあす！」としたいことが楽しんで言えるようにもなりました。明日は何をして遊ぶのかな？



修学旅行 in 沖縄 —メンソーレ—

播磨南中学校 3年生



南中3年生は、5月26日～28日に沖縄へ修学旅行に行きました。沖縄は、梅雨のまったただ中で予報では雨でしたが、バスに乗っている時以外は3日間とも晴れでした。特に2日目は快晴で、エメラルドグリーンの海に目を見張り、珊瑚礁やきれいな熱帯魚、大きなジンベエザメに感嘆の声をあげました。また、最高のコンディションの中で体験活動を行い、南国の醍醐味を満喫できました。

平和学習では、元ひめゆり学徒の方から沖縄での戦争体験をお聞きし、改めて命や平和の大切さをひしひしと感じました。

沖縄の素晴らしい自然や、バスガイドさんをはじめとする当地の方々の優しい人柄に触れ、最終日には、もう帰りたくないと言いつつ出ず生徒もいたほどです。

この修学旅行で学んだ命と平和の大切さや自然の素晴らしさ、そして集団で生活することの大切さを、今後の中学生活に生かしていきたいと思えます。



潮風祭を終えて

播磨南高等学校生徒会文化委員長

4月から第29代生徒会が始動しました。

個性も性格もバラバラでまとまらないまま、私たちにとって初の大きな行事、潮風祭を迎えました。準備が始まって自分たちのすべき事が漠然としていて本当に文化祭を成功させることができるのか不安でした。私自身も、あれも！これも！何かからすればいいの？と毎日パニック状態でした。



その結果、指示するのも強い口調で無理を言ったり、嫌な思いをさせたり、周りにとっても迷惑をかけました。しかし、仲間や先輩、先生方のご協力やご支援のおかげで助けられ辛いと感じる時も乗り越えられました。そして本当によい潮風祭を作りあげることができました。

終わった時、今までの色々な感情がこみあげてきて感動で涙が止まりませんでした。第29回潮風祭は多くの貴重なものを得ることのできた、かけがえない経験となりました。今後も仲間と協力して頑張っていきますのでご協力宜しくお願いします。



子どもたちの健やかな成長を願って

- 「あいさつ運動をひろめよう」
- 「親子・ファミリーで地域活動に参加しよう」
- 「青少年を地域で見守り育てよう」

播磨町青少年問題協議会では、この3つの活動テーマを掲げ、関係団体相互の連絡調整を図りながら、青少年健全育成の取り組みを推進しています。

▶問合せ 生涯学習グループ ☎079(435)0565

昨年度は、青少年の健全育成に向けた具体的な取り組みや、青少年との関わり方、また大人のあるべき姿について播磨町にお住まいの皆さまに考えていただくこと、3つの活動テーマをもとにしたリーフレットを作成しました。播磨町のホームページのくらしのガイド「教育・文化」をクリックしていただいで、「播磨町青少年問題協議会」の中に掲載されておりますので、ぜひ一度、ご覧いただきたいと思います。

子どもは地域の「宝」です。子どもたちはやがて地域を担う人材となっていきます。まちの未来を担う子どもたちを、まち全体で育てていきましょう。



▲このリーフレットは播磨町ホームページでもダウンロードできます

播磨町青少年問題協議会に所属する団体

- ・播磨町自治会連合会
- ・播磨町社会福祉協議会
- ・播磨町民生委員児童委員協議会
- ・播磨町連合PTA協議会
- ・播磨南高等学校PTA
- ・播磨町連合婦人会
- ・播磨町子ども会育成連絡協議会
- ・播磨町少年補導委員会
- ・播磨町シニアクラブ連合会
- ・加古保護区播磨町保護司会
- ・播磨町保育所長会
- ・播磨町幼稚園園長会
- ・播磨町小学校校長会
- ・播磨町中学校校長会
- ・播磨南高等学校
- ・東はりま特別支援学校



平成25年度 播磨町教育フォーラム

「いじめをなくし、家庭・学校・地域で子どもを育てる町に」

▶日時 8月23日(金) 13:30~16:30 (13:00受付開始)

▶場所 中央公民館 大ホール

▶問合せ 学校教育グループ ☎079(435)0545

基調講演「学校内外の連携に基づく、いじめ問題への取り組み」

講師 新井 肇氏 (兵庫教育大学大学院学校教育研究科教授、教職キャリア開発センター長)

パネルディスカッション

コーディネーター 新井 肇氏
パネリスト 学校代表、保護者代表、地域代表

ポイント①チェックシート

- 家族で、あいさつをかわしていますか？
- 子どもの目を見ながら、じっくり話を聞いていますか？
- 親子で一緒に過ごす時間を大切にしていますか？

ポイント①について、家庭での生活をふりかえってみましょう。

●家族で過ごす時間を大切にしよう！
子どもに、家族の一員として「大切な、かけがえのない存在」であることを知らせ、家族との精神的つながりを高めましょう。

「手をとめて話を聞こう」
家族とのふれあいが大切！

「家庭で過ごす時間」
家庭教育推進委員会

家庭教育コラム②

